

●令和4年12月1日発行 ●発行所/明治用水土地改良区 〒446-0065 愛知県安城市大東町22-16 ☎(0566)76-6241 ●責任者/杉浦正行
●ホームページ: <http://www.midorinet-meiji.jp/> ●E-mail: meijiyou sui@midorinet-meiji.jp



本来の頭首工の様子

5月22日 事故発生から5日目の頭首工の様子

頭首工漏水事故について

現在の明治用水頭首工は、昭和33年に完成し既に60年以上経過しており、耐震性が低いため、平成26年度から国営総合農地防災事業「矢作川総合第二期地区」で耐震化対策工事を施行しています。頭首工の右岸取水は、明治用水（30m³/s）・愛知県工業用水（4.02m³/s）また、左岸取水は矢作川総合南部農水（1.44m³/s）・矢作川第二農水（5.5m³/s）・愛知県水道用水（1.23m³/s）を取水している非常に重要な社会インフラです。

去る令和4年5月17日に豊田市水源町の明治用水頭首工において大規模な漏水事故が発生しました。発生当初は一時的に取水が不能となり、急遽ポンプ給水等にて手当されましたが、必要量には及ばず、取水制限により農業・工業・上水等における配水に多大なる影響が生じ、利用者の皆様にご迷惑をおかけいたしました。

現在、漏水事故の徹底した原因究明及び恒久的な対策工事について、農林水産省で発足した有識者等による「明治用水頭首工復旧対策検討委員会」で専門的見地から総合的な検討を重ね、早期に安定的に取水できる強靱な施設の改修に向けて工事を進めているところですので、皆様方のご理解をよろしくお願いいたします。

令和4年度の取り組み



明 治 用 水 土 地 改 良 区 理 事 長 杉 浦 正 行

師走に入り寒さも本格的になりました。組合員の皆様におかれましてはご健勝で活躍のこととお慶び申し上げます。今年5月17日に明治用水頭首工において、予期せぬ漏水事故が発生し、取水停止という未曾有の事態となりました。事故当初は確保できる水量が不足しておりましたが、4つのブロックに分け1日通水3日断水という田植え時期としては大変厳しい配水を行うこととなり、ご不便をおかけしましたことにお詫び申し上げますとともに、この状況を皆様に受け入れていただきましたこと、また、行政機関の迅速な対応及び様々なご配慮、並びにJAの皆様による営農者へのご支援などにより、例年と同様に秋の収穫を迎えられましたことに深く感謝いたします。早急に恒久的な施設に復旧していくことが必要であり、関係機関への要望を行うとともに、今後このような事態が起こらないよう管内の老朽化施設の更新及び状況にあった点検整備を行う手段と体制の確立につきましても関係機関と調整を図ってまいります。

さて、土地改良の予算は、一時期より回復しましたが、災害に強い強靱な地域づくりが求められている今、当初予算として安定的に予算を確保していくことが必要不可欠です。私共の地域では、国営総合農地防災事業「矢作川総合第二期地区」を始め県営事業、団体営事業など順調に進捗しておりますが、頻繁に濁水に見舞われている矢作川用水地区を受益とする「矢作川沿岸地区」の早期事業化につきましてもしっかりと要望し、より一層碧海地域の農業を活性化させ、農業が安定的に発展していくために予算の獲得に取り組んでまいります。

結びにあたり、役職員一同、土地改良事業の推進並びに用水の安定供給に努めてまいりますので、引き続き皆様方のご指導とご鞭撻を頂きますようよろしくお願いいたします。

国営総合農地防災事業「矢作川総合第二期地区」の近況報告



東 海 農 政 局 矢 作 川 総 合 第 二 期 農 地 防 災 事 業 所 所 長 井 川 範 彦

明 治 用 水 土 地 改 良 区 ・ 組 合 員 の 皆 様 に お か れ ま し て は 、 時 下 ま す ま す ご 清 祥 の こ と と お 慶 び 申 し 上 げ ま す 。

また、日頃より、国営総合農地防災事業「矢作川総合第二期地区」の推進にひとかたならぬご理解とご協力を賜り厚く感謝申し上げます。

近況報告ですが、まずは、5月に発生しました明治用水頭首工の漏水事故では、過去に例のない漏水の発生ということで、皆様方には、節水や通水制限を伴う用水管理など、多大なるご不便・ご迷惑とご心配をおかけしましたことに心からお詫び申し上げます。

現在、緊急・応急対策にて、必要な農業用水の確保や漏水箇所の対策などを進めており、今後は有識者等から成る検討委員会での議論も踏まえ、本復旧対策を行っていくこととしています。

本復旧には、一定程度の期間が必要となりますが、引き続き皆様方のご協力とご理解をお願い申し上げます。一方、今年度の耐震化対策工事ですが、明治本流上流部・下流部と西井筋で秋から本格的に工事を行うこととしています。

工事にあたり、特に現場周辺の皆様方にはご不便やご迷惑をおかけすることとなりますが、しっかりと工事を進めてまいりますので、何卒ご理解とご協力をお願い申し上げます。

最後に、明治用水土地改良区の皆様の益々のご健勝をご祈念申し上げます。

明 治 用 水 土 地 改 良 区 の 出 来 事 (令 和 4 年 4 月 ~ 令 和 4 年 11 月)

農 林 水 産 大 臣 視 察 (6 / 8)

5月17日の明治用水頭首工漏水事故を受け、金子原二郎農林水産大臣（当時）が事故現場や管内のほ場を視察されました。



明 治 用 水 開 削 測 量 開 始 200 年 石 川 喜 平 特 別 展 示 会 開 催 (10 / 12 ~ 10 / 30) 都 築 弥 厚 翁 と と も に 明 治 用 水 の 計 画 づ くり に 携 わ っ た 石 川 喜 平 翁 。 開 削 測 量 開 始 か ら 200 年 を 記 念 し 、 水 の か ん き ょ う 学 習 館 に て 展 示 会 を 開 催 し ま し た 。

令 和 3 年 度 の 財 務 状 況 に つ い て

一 般 会 計 収 支 決 算

単 位 : 円

Table with 4 columns: Category, Income, Expense, Total. Rows include various financial items like 'Income from membership fees', 'Income from land improvement projects', etc.

特 別 会 計 収 支 決 算

● 中井筋小水力発電事業特別会計 収入/3,968,677円 支出/3,968,677円 差引残金/0円
● パイプライン修繕事業特別会計 収入/25,508,821円 支出/24,869,286円 差引残金/639,535円

財 産 及 び 借 入 金 の 現 在 額

令 和 4 年 3 月 31 日 現 在 単 位 : 円

Table with 3 columns: Asset/Liability, Current Asset, Current Liability. Rows include 'Current Assets', 'Fixed Assets', 'Current Liabilities', 'Fixed Liabilities', 'Total Assets', 'Total Liabilities', 'Borrowing'.

明 治 用 水 頭 首 工 大 規 模 漏 水 事 故 に 関 す る 要 請 活 動 を 実 施

令 和 4 年 9 月 29 日 に 東 海 農 政 局 を 訪 れ 、 明 治 用 水 頭 首 工 大 規 模 漏 水 事 故 の 本 格 復 旧 及 び 最 新 の 知 見 に 基 づ いた 管 理 手 法 の 確 立 に つ い て 、 小 林 勝 利 東 海 農 政 局 長 及 び 幹 部 職 員 に 対 し 要 請 し ま し た 。



小 林 東 海 農 政 局 長 に 要 請 書 を 手 交



東 海 農 政 局 幹 部 へ の 要 請

明治用水頭首工 経過状況

No.1-1

R4/5/18 頭首工取水口ポンプ
設置状況



農水の取水量を確保するため、急遽
ポンプを設置した。

No.1-2

R4/6/10 頭首工取水口ポンプ
設置状況：取水量 8.0m³/s



ポンプの数が徐々に増加。水の道を
つくり取水口付近をプール状に。

No.1-3

R4/8/17 頭首工取水口ポンプ
設置状況：取水量 16.3m³/s



取水口付近の水位を上げ、さらに取
水量の増加に成功。

No.2-1

R4/5/17 明治用水頭首工
漏水箇所状況



矢作川左岸上流の様子。漏水箇所と
思われる場所へ水が飲みこまれていく。

No.2-2

R4/6/12 明治用水頭首工
漏水箇所復旧状況



穴の開いている場所付近を矢板で囲
い、土嚢が設置された。

No.2-3

R4/8/16 明治用水頭首工
漏水箇所復旧状況



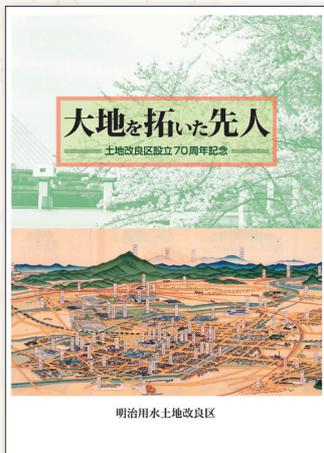
コンクリート打設後、水位を上げる
ために連続箱型鋼製枠が設置された。



組合員の
皆様へ

組合費の一部は施設の管理費に充てており、土地改良区運営上必要な経費です。今回の事故により皆さまへの組合費の減額又は見舞金などの支給は行わず、今後の水利施設の改良及び安定通水に取り組んでまいります。

土地改良区設立70周年記念誌



明治用水土地改良区は昭和27年に土地改良区となって令和4年で70年を迎えました。明治13年に明治用水の初通水以降、明治用水の管理組織として井組総代を立ち上げ、次いで土功会、普通水利組合となり、土地改良法の改正に基づき土地改良区へと組織変遷してまいりました。

明治用水では土地改良区設立70周年を記念して、「大地を拓いた先人」の小冊子を作成しました。これは明治用水水のかんきょう学習館で展示している“日本デンマークを築いた先人たち”のパネル等を新たにまとめたものです。小冊子の内容は明治用水のホームページにも掲載されていますので、是非ご覧ください。

【HPアドレス】 <http://www.midorinet-meiji.jp>

